

令和7年度入学生 キャリア教育全体計画書

学校番号	36	学校名（課程）	小諸商業高等学校（定時制）
------	----	---------	---------------

1 目 標

○ 社会的・職業的自立に向け、自己理解を深め、基礎となる能力や態度を育成する

2 現状・課題

人と関わる経験が不足しているため「働くこと」の意義や社会的責任の理解と認識が希薄で、今後、社会人として自立していくための職業観や勤労観を育成する必要がある

3 つけたい力

【基礎的・汎用的能力】（人間関係形成・社会形成能力、自己理解・自己管理能力、課題対応能力、キャリアプランニング能力）【キャリア・デザイン力】を含める。
学校で言い換えた力でもよい。

- a 「働くこと」の意義を理解し、自己理解を深め、適性や興味について主体的に分析する力
- b 課題に直面して前向きに考える力、社会に通用する態度や忍耐力
- c 他者を適切に理解し、積極的に働きかける力、具体的なコミュニケーションスキル

4 内 容

指導項目	指導方針〈対応する項目〉
①自己の在り方、生き方を考え、社会参画の意識を醸成する	ア 教育活動・学校生活全体をキャリア教育の場として生徒に意識させる。
②仕事や社会で必要となる力(基礎的・汎用的能力)を育む	イ 進路ガイダンスで職業別分科会を定期的開催する。
③様々な学習や体験を通して勤労観、職業観の形成を促す	ウ 講習会や講演会、体験発表大会等は事後指導、特に振り返りと身についた力(基礎的・汎用的能力)の確認をする。〈②③〉
④卒業後の進路を選択し、職業を通してどう社会と関わり、どう生きたいのかを構想し続ける力を育む	エ 各学年での取り組みの繋がりを意識し、系統的な指導を行う。
	オ 年度末に評価(教員・生徒自身)を行い次年度の取り組みや指導に生かす。
	カ 基礎学力、コミュニケーションスキルを高め、学んでいる内容と社会の繋がりを意識させる。〈②④〉
	キ 地域社会や産業界等の力を活用する。就業体験の支援を依頼する。〈②③〉

指導場面等	指導計画・キャリア教育の視点等〈実施学年〉
教科の授業	・基礎学力の定着を図るため、個への指導の充実を目指す指導をする ・内容を身近な事象や物に関連付け、分かりやすい授業をする ・商業科の特徴を生かし、数多くの資格取得を目指す指導する
総合的な探究の時間	・「課題研究」の履修をもって総合的な探究の時間に替える
特別活動	・人間としての在り方、生き方を考えるための講演会、実技講習等 ・勤労観、就業観の形成を促すための、就労奨励及び就労していない生徒への就業体験支援 ・進路ガイダンスで各職業に求められる資質、資格や、その職業のやりがいについて学ぶ
校外の体験活動(就業体験活動等)	・職場見学、ボランティア、オープンキャンパスの参加
地域や産業界等との連携	・信州学等での外部講師によるフィールドワーク・地域の魅力に関する講義 ・進路ガイダンスでの企業担当者による講義
評価	・各種評価アンケート・面談等で生徒の様子と取り組みを評価し、次年度の改善に反映する
中学校との連携(指導の継続性)	・高校入学時までのキャリア形成の振り返り(入学時)・プレ支援シート提出依頼(保護者了解の上) ・学校説明会で高校のキャリア教育を説明
校内の推進体制	・進路指導係を中心に、全職員で推進する
キャリア・パスポートの取組	・年度末に、学習、生活、就労の3つの観点によるアンケート形式で振り返りをさせる。

5 学年別指導計画

	1 年	2 年
目 標	○自己を知り、社会を知る ○他者を思いやり、良好な人間関係を築く ○基本的な生活習慣の確立	○自己の在り方、生き方を探る ○自分自身の興味・関心について考える ○健全な生活態度、規律ある集団生活
主 な 取 組	○高校生活への適応と仲間づくり ○就労奨励 ○進路ガイダンス ○資格取得	○高校生活への適応と仲間づくり ○就労奨励 ○進路ガイダンス ○資格取得 ○職業適性検査
評 価	・生徒意識調査(県教委) ・三者面談と個人面談 ・各種アンケート	・生徒意識調査(県教委) ・三者面談と個人面談 ・各種アンケート

	3 年	4 年
目 標	○自己の体験等を通して、課題解決能力を身に付ける ○働くことの意義について考える ○興味ある職業の分野について適性を見極める	○将来就きたい職業を具体的に考える ○希望する職業への就職に向けた道筋を主体的に調べる ○進路実現を目指す
主 な 取 組	○高校生活への適応と仲間づくり ○就労奨励 ○進路ガイダンス ○資格取得	○進路実現に向けた具体的な目標設定と計画 ○課題の明確化 ○就職試験対策 ○資格取得(普通自動車免許含む)
評 価	・生徒意識調査(県教委) ・三者面談と個人面談 ・各種アンケート	・生徒意識調査(県教委) ・三者面談と個人面談 ・各種アンケート

年間指導計画と各取組の関連

*就業体験活動、校外活動は□で囲む

	教 科	総合的な探究の時間	特 別 活 動	その他(面接・評価等)
1 年	(記入例) ・共生社会と福祉(家庭) ・ともに生きる社会を 目指して(公民)	福祉社会における私たちの役割 を考える 特別養護老人ホーム訪問(交流)	特別養護老人ホーム訪問に向けて (講話及びホームルーム活動)	ポートフォリオを用いた自己 評価
	4 ・数学科 TTIによる個々の実態に即した、基 礎基本を重視した学習 ・商業科 資格取得を目指した学習		・生徒会活動を通じ、学年・年齢による社 会的役割の存在を自覚し、自らの責任 を果たそうとする態度を育てる	個人面談
	7 ・信州学 フィールドワーク 小諸市の地域と歴史を学ぶ			三者面談
	・国語科 生活体験発表作文の作成		・校内生徒生活体験発表会参加準備	
	夏 (作文・発表の準備)			
	休			
	9 ・公共 雇用・労働問題についての学習		校内生徒生活体験発表会参加	個人面談 基礎力診断テスト 三者面談
	12		キャリア・チャレンジバスツアー ボランティア活動	生徒意識調査(県教委)
春	1 ・国語科 生徒会誌寄稿文作り ・情報処理 信州学プレゼン学習とまとめ			個人面談 各種アンケート
	3		・進路ガイダンス	
休			オープンキャンパス参加	

2 年	4・商業科 資格取得を目指した学習 ・英語科 基礎基本を重視した学習 7・国語科 生活体験発表をする準備		・生徒会活動を通じ、学年・年齢による社会的役割の存在を自覚し、自らの責任を果たそうとする態度を育てる ・校内生徒生活体験発表会参加準備	個人面談 三者面談
	夏 (作文・発表の準備) ↓		↓	
	休 9		・校内生徒生活体験発表会参加 ・職業適性検査 キャリア・チャレンジバスツアー ボランティア活動	個人面談 基礎力診断テスト 三者面談
	12 1・国語科 生徒会誌寄稿文作り 3		・進路ガイダンス	生徒意識調査(県教委) 個人面談 各種アンケート
	春 休		オープンキャンパス参加	
3 年	4・商業科 資格取得を目指した学習 ・英語科 諸外国の事情を知り日本に住む自分も世界の一員であることを認識する 7・国語科 生活体験発表作文の作成	・商業科 簿記／課題研究 主体的に課題を探究する 資格取得に向けて自らの課題解決能力を育てる ↓	・生徒会活動を通じ、学年・年齢による社会的役割の存在を自覚し、自らの責任を果たそうとする態度を育てる ・校内生徒生活体験発表会参加準備	個人面談 三者面談
	夏 (作文・発表の準備) ↓		↓	
	休 9		・校内生徒生活体験発表会参加	個人面談
	12 1・国語科 生徒会誌寄稿文作り 敬語・履歴書・小論文を学ぶ 時事問題について考える 3		・進路ガイダンス	三者面談 生徒意識調査(県教委) 個人面談 各種アンケート
	春 休		オープンキャンパス参加	
4 年	4・商業科 総合実践 自己理解と志願理由就職面接対策 働くということについて考える ・英語科 社会で必要となる英語力の基礎を身につける ・国語科 敬語・履歴書・小論文を学ぶ 7・国語科 生活体験発表作文の作成	・商業科 課題研究／総合実践 主体的に課題を探究する 資格取得に向けて自らの課題解決能力を育てる ↓	・生徒会活動 クラスマッチの計画・実施を通じて集団を動かす力を涵養し行事の計画・立案と実践力をつける ・校内生徒生活体験発表会参加準備 ・面接マナー講習 ・模擬面接	進路希望調査 個人面談 (就職・進学指導) 三者面談
	夏 (作文・発表の準備) ↓		職場見学参加 オープンキャンパス参加 ・履歴書作成指導	
	休 9・商業科 グローバル経済 世界中の経済活動と労働、社会的責任について考える 12		・面接、作文指導 ・校内生徒生活体験発表会参加	個人面談 生徒意識調査(県教委) 三者面談
	1・国語科 生徒会誌寄稿文作り ・商業科 総合実践 地域のビジネス事情と労働について考える			個人面談
		↓		

